

製品名: HLA DQB1/2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00497**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 30 kDa; Observed MW: 30 kDa

抗原情報

遺伝子名	HLA-DQB1/HLA-DQB2
別名	HLA-DQB1; HLA-DQB; HLA class II histocompatibility antigen; DQ beta 1 chain; MHC class II antigen DQB1; HLA-DQB2; HLA-DXB; HLA class II histocompatibility antigen; DQ beta 2 chainHLA class II histocompatibility antigen; DX beta chain; MHC class II antigen DQB2
遺伝子 ID	3119/3120
SwissProt ID	P01920/P05538
免疫原	抗血清は、ヒト HLA-DQB1/HLA-DQB2 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 131-180

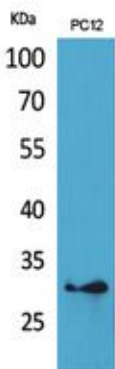
背景

抗原提示細胞 (APC) のエンドサイトーシス経路にアクセスする抗原由来のペプチドに結合し、CD4 T 細胞による認識のために細胞表面に提示します。ペプチド結合溝には 10~30 残基のペプチドが収容されます。MHC クラス II 分子によって提示されるペプチドは、主にエンドサイトーシス経路にアクセスするタンパク質の分解によって生成され、リソソームプロテアーゼやその他の加水分解酵素によって処理されます。

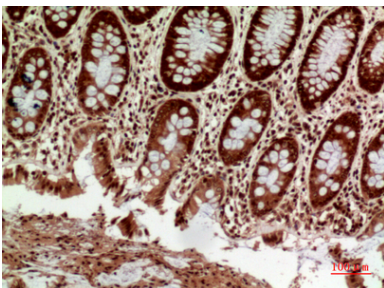
研究分野

免疫学

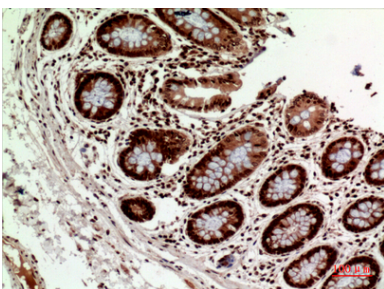
画像データ



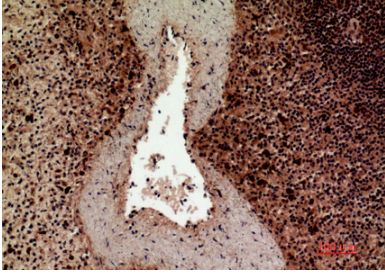
HLA DQB1/2 抗体を使用した PC-12 溶解物中の HLA DQB1/2 のウェスタンブロット分析。



HLA DQB1/2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



HLA DQB1/2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



HLA DQB1/2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。